

令和4年度「奨学金継続願」の提出(入力)手順 【新制度給付奨学生用】

スカラネット・パーソナルを利用して「奨学金継続願」の提出(入力)を行ってください。
『奨学金継続願』入力準備用紙の入力項目欄に予め記入を済ませて、手元に用意して入力を開始してください。



日本学生支援機構のウェブサイトの画面下にあるバナーをクリックしてください。

〈入力時間について〉
入力時間は、8時から25時までです。
※入力中、一つの画面で30分経過した場合はタイムアウトとなり、最初から入力しなくてはなりません。

「ログイン・新規登録」ボタンを押下してください。

利用登録時及び規約制定後初回ログイン時に規約への同意が必要となります。
なお、一度、規約に同意された場合、2回目以降のログイン時の同意は省略されます。

ユーザID及びパスワードを入力して、「ログイン」ボタンを押下してください。

スカラネットパーソナル未登録の場合は、新規登録から登録を行ってください。

※個人情報保護のため、ユーザIDとパスワードはスカラネット・パーソナルへログインする都度、入力してください。

奨学生番号確認

奨学生番号の確認

日本学生支援機構、あるいは日本育英会の奨学生番号を入力してください。
奨学生番号が複数ある場合は、いずれか一つの奨学生番号を入力してください。

入力した奨学生番号が誤っている場合は、スカラネット・パーソナルにログインすることはできません。

奨学生番号	半角文字	<input type="text"/>	▼	<input type="text"/>
-------	------	----------------------	---	----------------------

戻る

次へ

独立行政法人日本学生支援機構 Copyright © JASSO. All rights reserved.

奨学生番号が複数ある場合は、
いずれか一つの奨学生番号を
入力し、送信ボタンを押下して
ください。

前回ログイン日時： 20XX年01月08日 12時00分00秒

スカラネットPS 奨学金貸与・給付・返還情報提供サービス

全体概要

詳細情報

各種届期・繰上

奨学金継続願提出

在籍報告

個人情報

機構 太郎（キコウ タロウ）様

20XX年01月10日時点

お知らせ

奨学生番号一覧

奨学生番号ボタンを押すと、各番号ごとの詳細画面へ遷移できます。

大学等（大学・短期大学・専修学校専門課程）

5XX04000001

給付奨学金

「奨学金継続願提出」を
押下してください。

各機能へのリンク

全体概要

詳細情報

各種届期・繰上

奨学金継続願提出

在籍報告

個人情報

奨学生番号ごとにその概要を確認することができます。

奨学生番号ごとにその詳細情報を確認することができます。

- 転居等届
- 在学猶予・期間短縮届出
- 繰上返還
- 各種証明書発行依頼
- 返還期限猶予届等届出用紙印刷
- 最低返還月額申請（所得連動返還方式選択者）ができます。

継続願の提出を行うことができます。

在籍報告を行うことができます。

機構に登録されているあなたの情報の確認等を行うことができます。

お問い合わせ

スカラネットPSに関する問い合わせは をご覧ください。

全体概要	詳細情報	各種届書・繰上	奨学金継続願提出	在籍報告	個人情報
------	------	---------	----------	------	------

適格認定奨学金継続願提出

【適格認定奨学金継続願を提出されるかたへ】

この願出は次年度の奨学金の継続の意思を確認するための大切な願出です。必ず学校の定めた期間内に提出してください。提出がありませんと奨学生の資格を失うこととなりますのでご注意ください。事実と異なる内容を入力し提出した場合は、奨学金が廃止されることがあります。

<貸与型奨学生のかたへ>

奨学金貸与終了後は、返還の義務が生じ、一定期間経過後に毎月決められた金額を返還していただくこととなります。貸与月額と返還総額（予定）等を確認し、家庭の経済状況や、卒業後の生活設計を十分考慮のうえ提出してください。

なお、「貸与額通知」は、人的保証選択者は連帯保証人及び保証人にも必ずご覧いただき、内容を確認してもらってください。また、未成年者は必ず親権者（後見人）にも内容を確認してもらってください。

<給付型奨学生のかたへ>

学修状況や生活状況から、給付奨学生として採用された後も引き続き適格性を有しているか否か等について認定されます。認定結果によっては、給付奨学金の支給が廃止されたり、停止されたりすることがあります。また、状況によっては受給済みの給付奨学金について返還を求めることがあります。

- 奨学生番号ボタンを押すと、奨学金継続願の提出を行うことができます。
- 複数の奨学生番号がある場合は、それぞれの奨学生番号について入力が必要です。表示されていない奨学生番号がある場合やその他不明な点は、学校に問い合わせてください。

5XX04000001
給付額通知

ご登録いただきました情報は、奨学金貸与・給付事業のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、登録された情報が、奨学金貸与・給付中に在学する学校に必要なに応じて提供されます。

奨学生番号を押下してください。
 ※貸与奨学金併用者は、それぞれの奨学生番号について提出(入力)してください。

各機能へのリンク

全体概要	詳細情報	各種届書・繰上	奨学金継続願提出	在籍報告	個人情報
------	------	---------	----------	------	------

誓約

入力上の注意：数字及び英字は半角、カタカナは全角で入力してください。

A - 給付奨学金継続願について

「給付奨学金継続願」は、次年度の給付奨学金の継続の意思を確認するための大切な願出です。この願出の記入内容と、平素の学業成績等を総合的に審査し、学校が給付奨学金継続の可否等を判断します。願出を提出しても必ず継続して給付されるとは限りません。

B - 誓約欄

日本学生支援機構理事長殿
 給付奨学金継続願の提出にあたっては、正しく記入することを誓約します。

誓約日

半角数字

西暦（4桁） 年 月 日

氏名（全角カナ）

（15文字以内）

姓 名 （15文字以内）

（カナの文字数が制限を越える場合は、それぞれ指定された範囲内で記入してください。）

生年月日（西暦）

半角数字

西暦（4桁） 年 月 日生

入力後、「次へ」ボタンを押下してください。

次の画面に進みます。下の「次へ」ボタンを押してください。

次へ

あなたの個人情報

C-あなたの個人情報

1. あなたのお名前は **機構 太郎** さんですね。
2. あなたの学校は **学生支援大学** ですね。
3. あなたの奨学生番号は **5XX04000001** ですね。

(注1) 内容が違う場合は右上の「×」ボタンを押してこの画面を閉じ、学校に確認してください。

給付明細

現在の給付月額 (注2)	66,700円
給付予定期間	20XX年4月 ~ 20XX年3月

(注2) 給付月額は給付額通知作成時点の金額です。

内容が誤っていないか
確認してください。

D-奨学金振込みの継続の確認

あなたは継続願を提出して引き続き4月からの給付奨学金の振込みを希望しますか。

- 給付奨学金の継続を希望します
 - 給付奨学金の継続を希望しません
- 奨学金の継続を希望しない方は、「希望しません」を選択して送信することにより在学
学校長を経て停止（本人都合）の「異動届」を提出したものとみなし、4月以降の給付
奨学金の支給を停止します。

内容を確認し、下の「次へ」ボタンを押してください。次の画面に進みます。

次へ

前の画面に戻る場合は、下の「戻る」ボタンを押してください。

戻る

どちらか選択してくださ
い。

※「奨学金の継続を希
望しません」を選択し
「奨学金継続願」を送
信した場合、取り消す
ことができませんので
十分注意してください。
(「奨学金の継続を希望
しません」を選択すると、
1回のみ警告メッセー
ジが表示されます)

給付奨学金の返還

E-給付奨学金の返還

学業成績が著しく不振、停学等の学校処分等により交付が打ち切られた場合には、交付済みの奨学金の一部または全部について返還していただくことがあります。
交付済みの給付奨学金について返還が必要になった場合には、返還すべき金額や返還方法を改めてお知らせします。

- 交付済みの給付奨学金について返還が必要になる場合があることを承知している
 交付済みの給付奨学金について返還が必要になる場合があることを承知していない

どちらか選択してください。

※「返還が必要になる場合があることを承知していない」を選択した場合、奨学生としてふさわしくないと判断され、奨学生の資格が「廃止」となります。

F-廃止や停止の処置

以下に該当するような場合は、給付奨学金の交付について「廃止」（または「停止」）の処置がとられます。

<処置の対象となる例>

- 学業不振により修業年限で卒業できないことが確定した場合
- 学修意欲が低いと判断された場合
- 連続して「警告」に該当した場合
- 退学、除籍、停学、その他の学校処分を受けた場合
- 偽りその他不正の手段により支援措置を受けた場合

- 廃止や停止の処置について理解している
 廃止や停止の処置について理解していない

どちらか選択してください。

※「理解していない」を選択した場合、継続願の提出は認められません。

内容を確認し、下の「次へ」ボタンを押してください。次の画面に進みます。

次へ

前の画面に戻る場合は、下の「戻る」ボタンを押してください。

内容を確認し、「次へ」ボタンを押下してください。

学生生活・学修状況

G-学生生活の状況

1. この1年間の学生生活の状況などを記入してください。
(全角200文字以内・必須)

- 例) (1) 課外における活動の参加
(2) ボランティア等の社会参加

【必須入力】全角200文字以内です。8割程度入力してください。

H-学修の状況

1. (1) この1年間の授業出席状況について、あてはまるものを選択してください。

- (a) 全部もしくはほだいたい出席した
- (b) 上記(a)以外

(2) (1)で (b)を選択した人 はその理由を具体的に説明してください。
(全角200文字以内)

(b)を選択した場合、入力してください。

2. (1) この1年間の学修に対する取組みの姿勢について、あてはまるものを選択してください。

- (a) 熱心に取り組んだ
- (b) 取組みが不十分だった

(2) (1)で (b)を選択した人 はその理由を具体的に説明してください。
(全角200文字以内)

(b)を選択した場合、入力してください。

内容を確認し、下の「次へ」ボタンを押してください。次の画面に進みます。

次へ

前の画面に戻る場合は、下の「戻る」ボタンを押してください。

戻る

内容を確認し、「次へ」ボタンを押下してください。

アンケート

I-アンケート (参考)

奨学金事業実施上の参考とするため、次のアンケートにご協力をお願いします。

「奨学金継続願」の内容に影響を及ぼすものではありません。

設問1： 奨学金の給付を受けられない場合、現在の学生生活にどのような影響がありますか。
もっともあてはまるものを1つ選んでください。

- 修学の継続が困難（不可能）になる
- 修学の継続は可能だが、長時間のアルバイトが必要で、勉学に支障がでる
- 修学の継続は可能だが、書籍や教材の購入が困難となり、勉学に支障がでる
- 修学の継続は可能だが、食費や家賃など生活に不可欠な支出を減らす必要がある
- ただちに修学の継続や勉学に支障となることはない

あてはまるものを選択してください。

設問2： 現在、給付を受けている月額についてお答えください。

- 適切である
- 少ない
- 多い

あてはまるものを選択してください。

設問3： 設問2で「少ない」または「多い」と回答した人にお聞きます。
あなたが適切だと思う給付月額を記入してください。

※1000円未満は四捨五入して入力してください。

給付月額 万 千円 半角数字

設問3で「少ない」、「多い」を選択した場合、入力してください。

設問4： あなたは現在、通っている学校の授業料の減免措置を受けていますか。

- はい
- いいえ

あてはまるものを選択してください。

設問5： 設問4で「いいえ」と回答した人にお聞きます。
授業料の減免措置を受けないのはなぜですか。

- 授業料減免の制度を知らなかったから
 - 申込みのタイミングを逃したから
 - 他の奨学金等を利用しているから
 - 必要ないから
 - その他（具体的に）
- 全角50文字以内
-

設問4で「いいえ」を選択した場合、あてはまるものを選択してください。
その他を選択する場合、50文字以内で入力してください。

設問6： あなたは現在、日本学生支援機構以外の奨学金団体や機関から奨学金を受けていますか。受けている場合は金額を記入してください。

(1) 日本学生支援機構以外の貸与奨学金

- 受けている

※1000円未満は四捨五入して入力してください。

月額 万 千円 半角数字

- 受けていない

(2) 日本学生支援機構以外の給付奨学金

- 受けている

※1000円未満は四捨五入して入力してください。

月額 万 千円 半角数字

- 受けていない

「受けている」を選択した場合、月額を入力してください。

設問7: アルバイトをしている人にお聞きます。
アルバイトによる1か月のおおよその収入金額(平均)を記入してください。

※1000円未満は四捨五入して入力してください。

(月額平均) 約 万 千円 半角数字

アルバイトをしている場合は入力してください。

設問8: あなたの1か月のおおよその生活費(授業料・学校納付金は除く。通学費、食費、住居光熱費、携帯電話代、サークル活動費等で学生生活に必要な金額)を記入してください。

※1000円未満は四捨五入して入力してください。

(月額平均) 約 万 千円 半角数字

1か月のおおよその生活費を入力してください。

設問9: あなたの通常の授業がある1週間(土日を含む)の生活時間について、項目ごとに費やした時間としてあてはまる時間にチェックをしてください。

項目	0時間	1~5時間	6~10時間	11~15時間	16~20時間	21~25時間	26~30時間	31時間以上
学校の授業への出席	<input type="radio"/>							
学校の授業の予習・復習など	<input type="radio"/>							
アルバイト	<input type="radio"/>							

※1時間未満は「0時間」を選択してください。

該当するものにチェックしてください。

設問10: 学生生活費の状況など、経済状況は給付奨学金申込時または前回の継続願提出時と比較して変わりましたか。

- 好転した
- ほぼ変わらない
- 悪くなった

該当するものにチェックしてください。

内容を確認し、下の「次へ」ボタンを押してください。次の画面に進みます。

次へ

内容を確認し、「次へ」ボタンを押下してください。

印刷

20XX年1月10日

あなたの奨学生番号は5XX04000001です。

給付奨学金継続願情報一覧

あなたの入力した内容は以下の通りです。

- 記入内容に相違がない場合は下の「送信」ボタンを押してください。「送信」ボタンを押した後で受付番号を確認してください。
- 記入内容を訂正する場合には記入内容を訂正するボタンを押してください。

B-誓約欄

あなたが入力した氏名(カナ)	キコウタロウ
あなたの生年月日	20XX年4月3日
誓約日付	20XX年1月10日

B-誓約欄の内容を訂正する

C-あなたの個人情報

1. あなたの登録済の氏名	機構 太郎
2. 大学/学校名	学生支援大学
3. 奨学生番号	5XX04000001

給付明細

現在の給付月額	40,000 円
給付予定期間	20XX年4月 ~ 20XX年3月

D-奨学金振込みの継続の確認

奨学金振込みの継続	希望します
-----------	-------

D-奨学金振込みの継続の確認を訂正する

入力内容を確認し、「印刷」ボタンを押下して必ず印刷してください。印刷後、すべての項目に誤りが無いことを確認したら、「送信」ボタンを押下してください。

E- 給付奨学金の返還

給付奨学金の返還	承知している
----------	--------

F- 廃止・停止の処置

廃止・停止の処置	理解している
----------	--------

E~Fの情報項目を訂正する

G- 学生生活の状況

1. 学生生活の状況

今年は入学時より希望していたコースを選択することができ、学業に熱心に取組むことができたと思う。また、学校の自然保護サークルに所属しており、里山の保全や河川敷清掃などのボランティア活動に参加し、たくさんの人々に出会えたことは自分にとってプラスになった。

H- 学修の状況

1. (1) 授業出席状況

全部もしくははだいたい出席した

1. (2) 具体的な理由

2. (1) 学修に対する取組みの姿勢

熱心に取組んだ

2. (2) 具体的な理由

G~Hの情報項目を訂正する

I- アンケート

I-アンケートを訂正する

以上の内容に相違がなければ、下の「送信」ボタンを押してください。

送信

入力内容を確認し、「印刷」ボタンを押下して必ず印刷してください。印刷後、すべての項目に誤りがないことを確認したら、「送信」ボタンを押下してください。

印刷

給付奨学金継続願提出完了

奨学金継続願を受けました。
あなたの受付番号は**10999001-04-000777**です。

受付番号は問合せの際に必要となります。
メモを取って大切に保管してください。

終了します

受付番号が表示されるのを確認した上で、「印刷」ボタンを押下し、必ず印刷して、受付番号を「『奨学金継続願』入力準備用紙」にメモしてください。

※受付番号が表示されない場合は、「奨学金継続願」の提出(入力)が正常終了していないため、再度提出(入力)してください。